

活動内容

〈題〉 学校・家庭・地域の連携を深め、教育の振興と充実を図る

学級名 城東中学校PTA

学級担当者 遠藤 麻子

1 学級の組織ならびに学習のねらい及び重点

- ・ 構成員 159名 (PTA会員)
- ・ 学級の運営組織
- ・ 学習のねらい、重点 こどもの学びを家庭が支えよう

2 学習計画と活動の状況 未実施

理由：新型コロナウイルス感染症の収束により、さまざまな活動（教振やPTA活動）が始まったが、すぐには元の活動状況に戻すことはせず、集会活動なども少しずつ復活させていこうという方針で各種活動をしてきた。今年度はPTAのブロック幹事校、教育振興運動の発表校に当たっており、PTAの負担も考えて家庭教育学級としての講演会は見送ることにした。

回	日時	講 話 題	講 師 (職・氏名)	参加人数
1				
		内 容	感 想 等	
2				
		内 容	感 想 等	

3 成果及び今後の課題

(1) 成果・コロナ禍にあって工夫したこと

昨年と比べるとマスク着用者は少なくなったし、感染予防に関する努力は少なかったと思う。家庭内での感染事例が多いので、うがい・手洗いなど基本的な感染予防を見直すよう呼びかけた。

(2) 今後の課題

- ・ PTAブロック交流会の講演として、岩手保健医療大学の教授から「思春期の性」についてのお話をいただく予定にしている。今後も保護者が求めるような講演内容を考えていきたい。

(3) その他 今後の「学びのつどい」の在り方に関すること等

- ・ カリキュラムマネジメントではないが、他のイベントと兼ねられるような取り組みができれば、参加者の負担も軽減されると思われる。